

1 章 計画策定の趣旨

本市では、2011（平成23）年に策定した「第2次大分市国際化推進計画（2011年度～2015年度）」に基づき、「めざせ！東九州の国際都市“OITA”」を掲げ、国際化を推進するための人づくりやまちづくりを進めてきました。

この間、少子高齢化や高度情報化、社会経済のグローバル化、ボーダレス化が急速に進み、私たちの生活を取り巻く環境は日々大きく変化しており、その影響は、産業や経済のみならず、教育、文化などさまざまな分野に及んでいます。

今後、一層の進展が見込まれる国際化の時代において、本市が持続して発展を続けるためには、さまざまな文化的・歴史的背景を持った人々との相互理解と交流を促進し、国籍等に限らず全ての市民が持てる力を最大限に発揮できる地域社会を築いていくことが望まれています。

新しい計画では、「めざそう！東九州の国際都市“OITA” ～ひろげよう！国際交流 つなげよう！世界と～」を掲げ、時代に則した先見性のあるビジョンを描きながら、計画的、戦略的に国際化を進めることを目指しており、これまで以上に、本市の特徴、個性を盛り込み、市民のみなさまに分かりやすい計画となるよう心がけ策定いたしました。

本計画に定めた方針に基づき、市民と行政がそれぞれの役割に応じた連携を図るなかで、本市の国際化を進めてまいります。

2 章 計画の位置付けと期間

位置付け

大分市総合計画を上位計画とする個別計画。国際化推進のための市政運営の指針であるとともに市民共有の指針。

期 間

2016（平成28）年度を初年度とし、2020（平成32）年度を目標年次とする5年間の計画とします。なお、本市を取り巻く状況や、経済、社会、地域の状況が大きく変化した場合には、計画期間途中においても必要な見直しを行うこととします。

2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
前計画 2011～2015 年度	本計画	2016（平成28）年度～2020（平成32）年度			
					次期計画策定